

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-06 福祉センター管理運営事業 □支援部門				タイムスコード及び個別事業名			
					21	福祉センター管理運営事業		
主管課	福祉政策課・生活福祉課		関連課					
分野名	健康福祉							
目標 (目標値)	福祉センターを適切に管理運営していく。							
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考				
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯					
運営資源 状況	決算値	53,065千円	53,911千円					
	(国・県)	0千円	0千円				指標と評価	
	(負担金等)	1,487千円	1,640千円				指標	
	(一般財源)	51,578千円	52,271千円				評価	
	人員配置数	0.5人	0.5人				◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退	
	人件費	4,626千円	4,597千円				目標値	実績値
	協働の パートナー	無	無					
事務事業 運営経費	総事業費	57,691千円	58,508千円	20年度				
	市民1人当 りの経費	327円	332円	21年度				
	対象者1人 当りの経費			22年度				
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名			23年度				
				最終年度 (年度)				
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 点検結果で、指摘された事項のうち、修繕できない箇所があった。						
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 県の補助金を活用し、緊急に修繕の必要な箇所に対して、適切な対応を行った。						
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 消防機材など、交換できないものがあった。						
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 業務の見直しなどにより、必要な予算措置を行い、適切に対応していく。						
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)					
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了								
評価結果	改善の必要性				評価結果	改善の必要性		
B	有	修繕の必要な箇所から、適切に対応していく。			B	有	修繕の必要な箇所から、適切に対応していく。	
課長名		福祉政策課長 山本 賢次		部名・部長名		健康福祉部長 石井 和子		